



～渡良瀬遊水地～ 自然紹介



2025.11.20

実

のりの季節。夏の終わりごろ伸びたオギの花穂が夕日を受けて、一面に光り輝く様子が見られるようになりました。広大な面積を有する遊水地ならではの秋の雄大な風景です。今月は秋から風が強く吹く遊水地ならではの「風を利用して種を散布する植物」を集めました。様々な部位を翼や綿毛などに変形させた種たちはどんな風に新天地へと旅立つのでしょうか。

翼で飛ぶ

トウカエデ



翼は果実を変形したもの



ユリノキ



ヤマノイモ

種子の一部を翼にしている

イヌシデ



苞や総苞を翼に変形

種の重さがあるので
風を受けると
ひらひら、くるくると
回転しながら落下

アキニレ



転がる

オオモクゲンジ



見るからに風を受けて転がりそうな形だ！

立体的な構造で
風を受けやすくしている

ケヤキ



種は小さいが、葉が付いた
枝ごと落として、風に受け
やすくする作戦だよ！

綿毛で飛ぶ



タカアザミ

綿毛は萼を変形させたもの



ガマ



フジバカマ

天気が良い日には
飛んでいる綿毛を
目撃するかも！



コバノカモメヅル

種皮の一部を変形させたもの



ヨシ



オギ

一見ヨシとオギ
は似ているが、
穂をよく見てみ
るとオギは綿毛
の白さが特徴。
夕方に見るオギ
原がとにかく綺
麗で今の時期が
オススメ！

微細な種で飛ぶ

微細なタネを散布しているものには
シラン・エビネなどのラン科植物や
タコノアシ・ナンバンギセルなどが
あります。



エビネ

この中に粉のような種が
入っています！



シラン